

5.4 本部監事と地区監事の連絡会

地区溶接技術検定委員会は、公認会計士による外部監査を年に3ヵ所実施し、実務的会計スキルもかなりあがっているが、事務所が離れていること

もあり、本部監事と各地区監事による連絡会を年に1回開催して地区での監査体制を整えている。

6

表 彰

6.1 記念表彰

1999年に、創立50周年記念表彰（特別表彰者5名、表彰者33名）が記念式典において行われた。表彰者には、表彰状と記念品が贈られた。今回も

60周年記念表彰委員会を設けて検討を行い、表彰者に対して表彰状と記念品が贈られる。

6.2 日本溶接協会賞

昭和45年に制定され、その後、追加された賞も含め、功績賞（協会事業等に特に顕著な功績があった者に贈る賞）、功労賞（協会事業等に特に顕著な功労があった者に贈る賞）、業績賞（協会事業等に特に顕著な業績があった者に贈る賞）、貢献賞（溶接業界の発展に大きく貢献した者に贈る賞）、会長特別賞（協会委員会等活動に積極的

に活動し、貢献した者に贈る賞）、技術賞（本賞・開発奨励賞、溶接技術の発展に大きく寄与した・寄与が期待される者に贈る賞）、溶接注目発明賞（優れた溶接関係登録特許の発明者に贈る賞）がある。各年度の受賞者名等は、第12編「資料」6に記す。

6.3 支部役員等に対する表彰

支部（指定機関）の役員等で、一定の条件を満たすものについては、支部からの申請により、協

会長名の表彰状を贈呈している。これらは原則的には支部の創立記念行事で表彰している。